

(様式第9号)

情報公開用文書

「集中治療室に入室した重症患者とその家族の集中治療後症候群の疫学調査」について

1, 研究（調査）の目的と概略

当院における「集中治療室に入室した重症患者とその家族の集中治療後症候群の疫学調査」に関するエビデンスを蓄積し、今後のリハビリテーション医療の質向上・ADL・QOL改善に資することを目的とします

2, 研究（調査）の方法

当院集中治療室に入室された患者様に対して、年齢、性別、臨床経過に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。退院後3か月、6か月、12か月後の集中治療症候群についてSMSにて確認させていただきます。取得した情報については、当院で匿名化後、学会発表および学術論文投稿に情報を利用し、それ以外の目的には利用しません。

3, 研究（調査）の参加施設：徳島県立中央病院

4, 調査期間：研究実施許可日から2026年12月31日まで

5, 調査対象患者様：上記調査期間の間に、集中治療室に入室された患者様です。

6, この研究への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録および電話による調査から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を守ります。

データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。

7, お問い合わせ先

事務局 徳島県立中央病院医療技術局 リハビリテーション技術科

研究責任者 福島 翔太

お問い合わせ先 088-631-7151（リハビリテーション室 内線 2855）